



3月定例会

もくじ

・26年度予算	2
・予算審査特別委員会	4
・予算審査、議会の動き	5
・3月定例会	6
・3月定例会、政務活動費	7
・全員協議会	8
・一般質問（5人が町政をたずす）	9
・町民の声	14

町の未来は君たちに！
(出雲崎小学校入学式)

7460万円 3.8% 1億9610万円増
前年度比 2.2% 7000万円増
前年度比 6.5% 1億2610万円増

平成26年度一般会計当初予算は、
 慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

地域振興拠点施設建設事業
 4362万円



駅前の建設予定地

中学校校舎外壁補修事業
 2834万円



劣化による危険なひさし

除雪機械
 2288万円



平成2年購入のドーザー

特別会計

△は減額

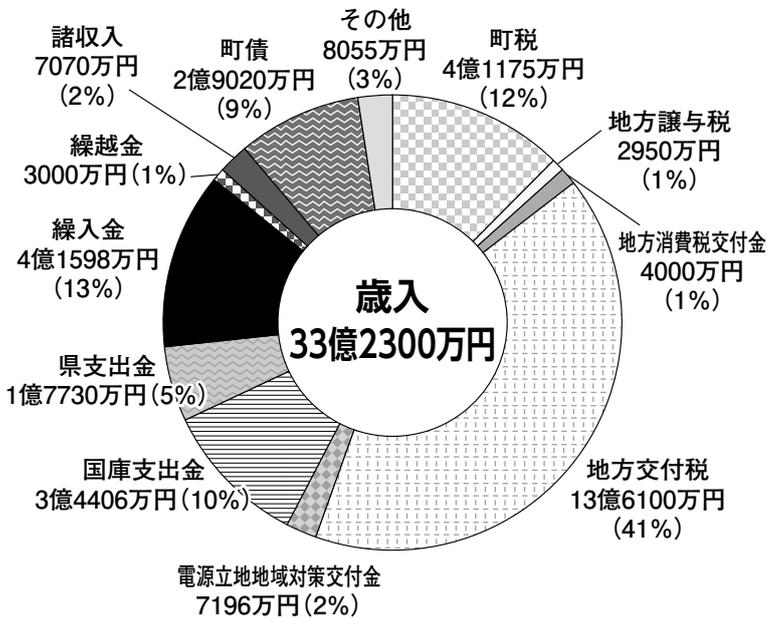
会計名	平成26年度	対前年度増減額	増減率
国民健康保険事業	5億9100万円	300万円	0.5%
介護保険事業	7億3700万円	2670万円	3.8%
後期高齢者医療	5910万円	△ 190万円	△ 3.1%
簡易水道事業	3億1630万円	1億3960万円	79.0%
特定地域生活排水処理事業	1820万円	△ 150万円	△ 7.6%
農業集落排水事業	1億3910万円	△ 1670万円	△10.7%
下水道事業	1億8720万円	1060万円	6.0%
住宅用地造成事業	370万円	△ 3370万円	△90.1%
計	20億5160万円	1億2610万円	6.5%

※表示単位未満の端数整理により、合計と一致しないことがあります。

平成26年度 当初予算 53億

一般会計 33億2300万円
 特別会計 20億5160万円

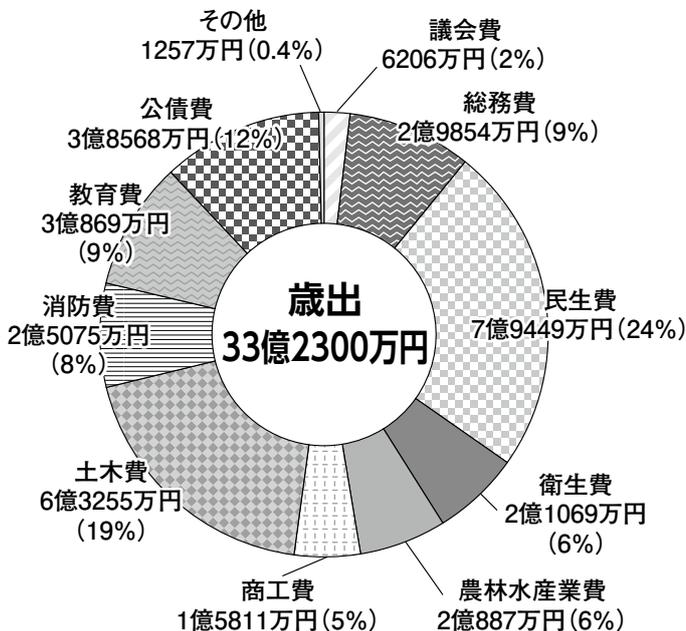
一般会計の主な事業



町営集合住宅建設事業 1億2930万円



子育て支援型集合住宅イメージ (JA跡地)



出雲崎消防分遣所建設事業 1億81万円



役場下の建設予定地

予算審査特別委員会

3月定例会において一般会計及び特別会計は予算審査特別委員会に付託して審議しました。

一般会計は、33億2300万円、8特別会計は20億5160万円で慎重審査致しました。(主な質疑内容)



仙海委員長



諸橋副委員長

駅前地域交流 施設事業

4362万円

中野 勝正 議員

Q 施設の管理はどのように考えていますか。

A 地域の方に協議会のようなものを作っていただくことや、町直営ということも考えられますので、これから検討します。

中川 正弘 議員

Q 施設はどのような目的に使うのか伺います。

A 出雲崎の情報発信基地を主目的にしながら、サロンのなものも兼ねた施設と考えています。

三輪 正 議員

Q 建設にあたり財源は、林業関係の補助金を利用し建設します。

天領の里第3駐車場 トイレ設置事業

1097万円

加藤 修三 議員

Q 金額が高額ですが内容は

どのようなになっていますか。
A 面積は30平米で土木関係の国庫補助事業で行います。

男子トイレが小便器2個、

洋式1個と手洗いで女子トイレが洋式1個と手洗いです。他に多目的用のトイレが1カ所ですが、今後、施行の段階で変更もあり得ます。

海岸清掃事業

1310万円



海水浴場清掃 (久田地内)

田中 政孝 議員

Q 昨年度より増額されている理由について伺います。

A 国の予算が900万円に増額されたものです。

子育て支援型 集合住宅建設事業

1億2930万円

高桑 佳子 議員

Q 町単費で建設するもので町民も喜びを実感できるものでなければなりません。子育て支援センターや育児相談などを行える施設の検討も必要ではないでしょうか。

A 本町は子育て支援については充実していると思いますので、子どもを産みやすく、育てやすくする環境を整えていき、そのようなものも今後、検討していきます。

三輪 正 議員

Q 木造3階建てだと、耐震や部屋同士の騒音の問題が出てくるのではないですか。
A そのようなことのないように十分に配慮します。

社会福祉協議会 補助金

1846万円

中野 勝正 議員

Q 昨年度より増額されている理由について伺います。

A 人件費の増額によるもので、昨年度は正職員2人、臨時職員1人でしたが、今年度は正職員が3人になったための増額です。

きずな実行委員会 負担金

980万円

諸橋 和史 議員

Q 昨年度との違いについて伺います。

A 中越沖地震の復興基金の補助が無く町の負担が増えています。



きずなコンサート風景

地籍調査

田中 政孝 議員

Q 地籍調査に関する予算が計上されていますがどうなっていますか。

A 今年度は、昨年度に業者から提示された計画に対して内容を精査しながら、今後の進め方を協議する年にするためです。

教育講演会

171万円

中川 正弘 議員

Q 高額と思うが、誰が講演をしますか。

A 「五体不満足」の著者、乙武洋匡ひつたかさんの講演です。

講演料の他、本人をサポートする方や、マネージャー等と移動をするために昨年度より増額になりました。

**良寛記念館
物品売払収入**

350万円

諸橋 和史 議員

Q 主にどのような物が売れていますか。

A 良寛の書籍類や遺墨、紙ふうせん、お菓子などです。

ごみ収集箱設置事業

15万円

中川 正弘 議員

Q 年度内に一集落につき、一回の補助のため、設置されているごみ箱の数からして補助が受けづらいので、制度の見直しをするべきでは。

A 今後、改善できるものか検討します。

下水道事業

三輪 正 議員

Q 下水道の接続率をアップするべきではないですか。

A 毎年文書により働きかけていますが、今後、行政区長会議の際にもお願いしていきます。

観光協会活動補助金

560万円

中野 勝正 議員

Q 昨年度より増額されている理由について伺います。

A ご当地国際グルメグランプリでグランプリ受賞もあり観光PRや名刺用の台紙に良寛さまの俳句を印刷したり、観光ガイド養成講座開催に伴う増額です。



観光ガイド養成講座

議会のつどぎき (主なもの)

(平成26年1月～3月)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|--------|----------------------|------------------|--------------|------------------------|----------|------------------------|---------|------------------|------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|----------|---------------|---------------|
| 26 | 20 | 14 | 11 | 10 | 8 | 6 | 3 | 5 | 26 | 25 | 20 | 19 | 18 | 12 | 10 | 9 | 5 | 15 | 9 | 7 | |
| 議会報特別委員会
第4回全員協議会
(議会だより83号) | 第3回全員協議会
第4回全員協議会
(議会だより82号) | 定例会最終日 | 予算審査特別委員会
議会運営委員会 | 東京出雲崎会総会
(東京) | 定例会2日目(一般質問) | 社会産業常任委員会
総務文教常任委員会 | 3月定例会召集日 | 議会報特別委員会
(議会だより83号) | 議会運営委員会 | 新任議会研修会
(総務課) | 新任議会研修会
(建設課) | 新任議会研修会
(産業観光課) | 第2回全員協議会
議会運営委員会 | 新任議会研修会
(保健福祉課) | 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議
(新潟市) | 新任議会特別委員会
(議会だより82号) | 新任議会特別委員会
(議会だより82号) | 新任議会特別委員会
(議会だより82号) | 第1回全員協議会 | 議長会議
(新潟市) | 議長会議
(新潟市) |

3月定例会

(会期 3月5日～14日 10日間)

* 3月定例会で決まった補正予算 *

△は減額

会計		補正額	補正後の予算額
一般会計(第7号)		△ 4273万円	36億 577万円
特別会計	国民健康保険事業(第2号)	2118万円	6億2367万円
	介護保険事業(第2号)	△ 609万円	7億2450万円
	簡易水道事業(第4号)	△ 1350万円	1億9113万円
	特定地域生活排水処理事業(第1号)	△ 40万円	1930万円
	農業集落排水事業(第2号)	△ 150万円	1億5450万円
	下水道事業(第3号)	△ 495万円	1億7291万円
	住宅用地造成事業(第2号)	△ 337万円	4353万円

定例会では、平成25年度補正予算及び平成26年度一般会計・特別会計予算、条例の一部改正、指定管理者の指定など議案27件が提出され、慎重審議の結果、いずれも全会一致で可決、承認しました。なお、請願1件を採択し、意見書1件を可決しました。

一般会計補正予算

主な歳入 (△は減額)

- ・地方交付税追加 …… 6939万円
- ・学校施設環境改善交付金 …… 1178万円
- ・安心子ども基金事業補助金追加 …… 813万円
- ・財政調整基金利子追加
(基金の一部を社債で運用) …… 125万円
- ・ふるさと納税寄付金追加 …… 698万円
- ・財政調整基金繰入減 …… △1億1050万円

主な歳出 (△は減額)

- ・町有住宅解体工事(旧酒店建物) …… 432万円
- ・土地建物購入費(同上) …… 300万円
- ・ふるさと出雲崎応援基金積立追加 …… 698万円
- ・廃棄物処理事務委託料減
(ごみ処理場、最終処理場) …… △559万円
- ・子ども子育て支援電子システム導入事業
委託料 …… 840万円
- ・農地面積集積促進事業費補助金追加
(担い手への農地集積推進事業) …… 452万円
- ・地質調査業務委託料
(JA跡地集合住宅建設地) …… 280万円

- ・中学校体育館照明等落下防止工事
(天井照明、バスケット支柱等) …… 3365万円

特別会計補正予算

主な歳出 (△は減額)

- 国民健康事業(第2号)**
 - ・一般被保険者療養給付費追加 …… 2154万円
 - ・退職被保険者療養給付費追加 …… 650万円
- 介護保険事業(第2号)**
 - ・居宅介護サービス給付費減 …… △2500万円
 - ・施設介護サービス給付費追加 …… 2500万円
- 簡易水道事業(第4号)**
 - ・排水管洗浄委託料減 …… △130万円
 - ・管路工事減 …… △500万円
- 農業集落排水事業(第2号)**
 - ・施設維持修繕工事減 …… △100万円
- 住宅用地造成事業(第2号)**
 - ・一般会計繰入金減 …… △310万円

エコパークいずもぎき監視特別委員会設置

・議会では、エコパークいずもぎきの第3期工事に伴い町民の皆さんの安全安心確保のため、調査、研究、監視を行うものとし、「エコパークいずもぎき監視特別委員会」を設置しました。委員長には田中政孝議員、副委員長には中川正弘議員が選任されました。

可決した 条例改正など

◆町簡易水道事業の設置に関する条例及び拡張工事分担金徴収条例の一部を改正する条例の一部改正

・人口減少による第1管水と第2管水を統合するもの

◆公共施設の相互利用に関する協定の一部変更

・和島運動広場が学校教育施設に所管替のため

◆指定管理者の指定について

・井鼻地区、藤巻地区、川東地区の各コミュニティ消防センター

・八手地区（船橋）、西越地区（沢田）各農村環境改善センター

・出雲崎林産物販売所（小木ノ城山頂）

6施設の指定管理期間

平成26年4月1日から31年3月31日の5年間
指定管理者は全て変更なし



小木ノ城山頂の林産物販売所

請願

請願第1号

「新潟県立精神医療センター」休止業務の早期再開を求める意見書」の採択を求める請願

全会一致で採択に決定

可決した意見書

◆新潟県立精神医療センターの休止業務の早期再開を求める意見書

提出先

新潟県知事・新潟県議会議長

－基本条例に基づき政務活動費を公表致します－

平成25年度 政務活動費報告

(単位：円)

議員氏名	交付額	支出内訳							合計	返納額
		調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費		
山崎 信義	60,000	27,698				25,685		11,587	64,970	0
田中 政孝	60,000	27,698				42,816			70,514	0
中川 正弘	60,000	20,398				28,970		19,309	68,677	0
中野 勝正	60,000					34,185		40,617	74,802	0
宮下 孝幸	60,000					40,184		20,761	60,945	0
三輪 正	60,000	27,698				3,820		65,000	96,518	0
仙海 直樹	60,000					53,365		11,682	65,047	0
諸橋 和史	60,000	27,698				46,560		1,350	75,608	0
高桑 佳子	45,000	17,298				15,440		14,051	46,789	0
加藤 修三	45,000	27,698				7,300		26,179	61,177	0

※月額5000円×25年度活動月数にて交付（加藤、高桑議員は9ヶ月分）

全員協議会

主なものを抜粋して掲載しています

第1回 1月9日

◎エコパークいすもぎきの第3期計画について

町長 12月20日に稲川住民に説明し、私としては第3期工事を受け入れる決断をいたしました。1期2期の跡地は太陽光発電を考えています。

加藤議員 モニタリング結果で、基準値オーバーの対策はどう考えていますか。ISO（国際標準規格）をとっている中、規格を守っていかなければならないと思います。

町長 今後数値を注視し、県の技術者にしっかりと対応させます。また、第3期工事は今まで以上に完璧にしっかりとしたものを作ります。

◎天領の里観光用公衆トイレの建設について

加藤・高桑議員 ベビーキャッチャーや腰かけて休める場所を作ってください。

◎火災警報器の設置について

三輪議員 火災警報器の設置率がよくないとのことですが、特に高齢者世帯の設置については工夫して進めてください。

町長 消防団の皆さんが巡回してお願ひしています。ひとり暮らしの方々には了解があれば設置に協力するなどしてすすめていきたいと考えます。

第2回 2月19日

◎旧酒店の土地、建物の取得について

町長 建物は老朽化が進み、危険な状態です。近くには災害住宅や教員住宅があります。裏側の子育て支援型集合住宅の建設や旧書店跡地との、全体構想の中で生きる土地になるのではないかと考え、購入する方向で進んでいます。



旧 酒 店

第3回 3月14日

◎生ゴミの回収袋について

田中議員 ピンクの生ゴミ回収袋の極小は5リットルですが、世帯人数の少ない家庭にはこれでも大きすぎると思います。もっと小さいものを検討してください。

◎消防の消火活動について

町民課長 長岡市では昨年9月から2リットルの超極小サイズを販売しています。長岡市の状況を見ながら、サイズ等についても少し検討を重ねてから販売の予定です。

◎子育て支援型集合住宅の建設について

中川議員 海岸地域の火災において、海に吸水管を下ろすのに苦労をしていたように思います。取水や装備品を再検討し、実際に訓練を行うべきではないでしょうか。

◎生ゴミの回収袋について

総務課長 今回の消火活動を踏まえて消防の最高幹部会議を開きました。今年には水利の見直しを進めたいと考えています。海で作業をすることを考え、装備品の充実も検討いたします。訓練について幹部会議にはかかっていきます。

第4回 3月20日

◎エコパークいすもぎき第3期処分場建設の同意について

町長 3月16日に稲川集落総会において、建設に同意をいただきました。今後は跡地利用や貢献策に責任を持って対処します。この後、3月中旬に同意書の提出と確認書の調印を予定しています。

田中議員 全町民に対する広報はどのように考えていますか。

町長 各集落や団体での会合の折に説明はさせてもらっています。今後は「広報いすもぎき」で特集を組んで詳しくお知らせしたいと考えています。

◎子育て支援型集合住宅の建設業者選定審査の結果について

建設課長 3月17日に審査会を開催し、審査員9名による審査の結果、プロポーザルに参加した二社のうち、長岡市のダイエープロビス株式会社に決定しました。

仙海議員 どんなものができるとは、いつ頃示してもらえますか。

るのででしょうか。

建設課長 決定はしましたが、審査委員から、もう少し工夫がほしいとの話がありました。今後検討して修正を加え、ある程度アウトラインが固まったうえで提示したいと考えています。

一口メモ
プロポーザルとは、業者を選定する際に、複数の者に企画を提案してもらい、その中から優れた者を選定することです。

◎原発避難訓練について

三輪議員 他町村においては原発の避難訓練が行われており、報道もされています。出雲崎町でも行うべきです。そのような計画があれば聞かせてください。

総務課長 今、内部で検討しています。町内の業者からバス等をお借りし、町民の避難、移動がスムーズにいくかどうかから始めたいと考えています。

一般質問

おたずねします

お答えします

国道352展望坂拡幅について

道路拡幅のスケジュールは

質問 昨年暮れに長岡地域振興局から、関係住民に対し整備計画の全容が示され、現道の約2倍の広さがある事は分かったが、どこまでが掛かるのかはつきりと認識されないうです。早期に詳しい法線を住民に公開すべきと思いますが、今後の計画はどうなっているのかお聞きします。

答弁 計画路線から、県で費用対効果などを勘案した、新規事業採択路線として認められ、26年度ほどの程度調査費が認められるので、その後詳しい図面を持って、関係町民に説明する事になります。平

進められるものと思います。

早期の着工と完成を

質問 展望坂は、交通の難所であります。しかし、この道路が完成すれば、それが解消するばかりではなく、海岸側に道路一本分せり出し、まるで家並みの上を通るような感覚、その向こうには日本海と佐渡、絶好のビューポイントになると思います。観光道路の側面まで持つものと思いません。不安に思う町民に対し、何が重要だと思えますか。

答弁 町は住民の不安は痛いほど良く分かるので、県・国に任せる事なく、町民の立場に立つて、補償・補填、移転

などの相談ののっていきま

付帯工事は可能か

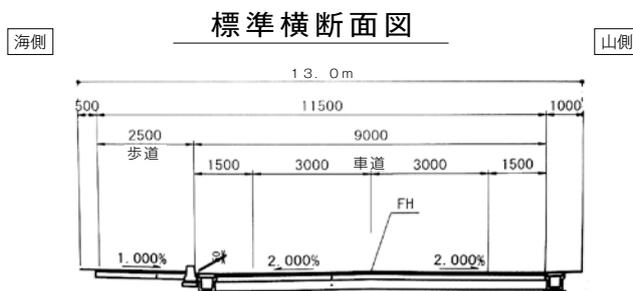
質問 法線を生かしながら、この計画には入っていない、石井神社下の擁壁の改修や、展望坂の頂上に駐車帯を作った新たな観光名所が作れないでしょうか。また、国の補償補填は、切り取った部分の補償だけでなく、生活をしていく上で支障がないような補償にしてく

答弁 この道路改良は今

回を逃したら、二度と無いものと考えています。まずは早期の着工が必要であり、それらの事は、同感ではあります。計画が進んでいく段階で、町としても積極的に関与し、お願いしていく事だと思います。また重ねて、町民の側に立って進めてまいりたいと思っています。

標準横断面図

- 車道 : 車線幅員3.0mの2車線(6.0m)
 - 歩道 : 2.5m(海側に設置)
- ※現道の約2倍に拡幅



中川 正弘 議員



仙海 直樹
議員

メディアコントロールへの取り組み

どう考える

質問 メディアコントロールとは、子ども達がテレビやゲーム、インターネット等の電子メディアに関わる時間を減らすことを言います。

現代の子ども達は、これらの電子メディアに関わる時間が長く、様々な悪影響が出始めてきています。

このようなことから、小中学生のテレビやゲーム、インターネット等のメディアの使用について、教育長はどのように考えますか。

接触時間を少なく

教育長 インターネットや携帯電話は私たちの日常生活に欠かせず、その恩恵は多いが、子ども達の過度な利用や依存は健全な育成に良い影響を与えません。

長時間のテレビやゲームは人とのコミュニケーション不

足や学力低下など、子ども達の発達に影響があり、メディアへの接触時間を少なくする必要がありますと考えます。

学校での取り組みは

質問 今の時代に合ったメディア教育を行っていくべきと考えますが、小中学校では、メディアコントロールについてどのような取り組みが行われていますか。

教育長 小学校では、ハッピーライフウィークという生活習慣改善運動や、全校メディア実態調査、学年懇談会や保護者などを対象とした講演会を行っています。中学校では、小学校と同様ですが、他に生活を見直す元気アップ週間として、睡眠時間6時間以上、メディアとの接触を2時間以内とする取り組みを行っています。

早期の啓発を

質問 メディアコントロールについて、乳幼児健診時や保育園とも連携して早期の啓発に取り組んでいくべきでは。

保護者の協力が不可欠

教育長 子どもが小さいうちのメディア教育は保護者、家庭の協力が不可欠ですが、関係する課とも連携を密にして、取り組んでいきます。

事業計画の策定を

質問 行政として、事業計画を策定し取り組んでいけないものか伺います。

教育計画に入れる

教育長 本年度は、町の教育計画にノーメディアデーの取り組みを含む、メディアコントロールを、学年に応じた指導でプログラム化して、進めていきます。

教職員の増加は

質問 きめ細やかで行き届いた教育のために、教職員を町独自で採用し増やせないものか伺います。

教育長 町独自の採用は可能で、現在も教育補助員などを配置しています。

学習対応等の継続的な状況があれば検討しますが、まずは教師力を高めることが、行き届いた指導につながると思います、今後も丁寧に学校を指導していきたいと考えます。



家庭の協力が不可欠 (子育て教育講演会)



中野勝正

議員

ひらめ養殖場の施設について

返済の義務

質問 出雲崎漁業生産組合による、ひらめの養殖場事業が昭和58年開始、平成11年休止で現在に至っています。設立当時組合員は38名で、現在6名です。

現地を見て来ましたが、大変荒れています。生産組合の厳しい事情も理解できますが、組合員には返済の義務があります。返済に対する具体的な考えがなければならぬと思いますが、町長はどのように考えていますか。

行政としては

答弁 話の中にあるように設立当時38名で、現在組合員は少ないため、皆さんからの返済は難しいと思います。

委員会の考え

質問 当時の社会産業常任委員会としては、補助金の返済に対する指示や命令はできません。町長の考えを伺います。

返済について

質問 返済については、行政（町・県・国）が求めるものであると思いますが、町長の考えを伺います。

答弁 今現在、休止となっているので、返済しろとは言えません。

議会としては

質問 行政と組合員との協議が必要であると思います。その結果によって、町長から議会に議案を提案されたら、議会として全力で議論させていただきますので、政治の中

で解決すべきと考えますが、町長の考えを伺います。

県に働きかける

答弁 生産組合と協議はしますが、補助金返済額は町

で200万円くらい、国県で1、570万円くらいなので、組合員の皆さんから返済いただくのは、難しいと思います。県に働きかけて解決するように取り組みます。



解決が待たれるひらめ養殖場跡地



三輪 正 議員

空き家対策条例の制定を

早期の制定が必要である

質問 当町では空き家、空き地が年々増加しており、放置された空き家は、強風や雪などで大変困っております。

平成24年6月の一般質問で宮下議員も空き家対策で質問しておりますが、当時より深刻な状態となっております。

県内では13市町村が条例を制定し、今後増える状況であります。早期の条例制定が必要と考えますが、町長の考えを伺います。

条例制定に取り組みたい

答弁 個人の財産に町が介入する事は問題があり、今まで問題が生じた時は、所有者や区長さんなどに対応してまいりました。

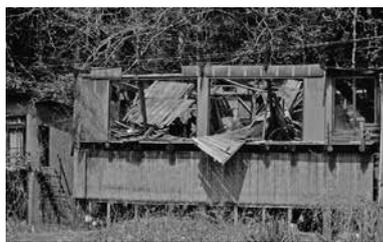
今後は条例制定に向けて取り組んでまいります。

情報バンクの充実を

質問 現在ある「空き家空き地情報バンク」をもっと活用して、空き家等を早目に登録して、町外の希望者に活用を進めて、定住人口の増加を図るべきです。また町内の空き家、空き地の調査を進めてもりたいと思います。

空き家など有効利用を進める

答弁 空き家などの情報を収集し、共有していく。空き家、空き地の有効利用、活用を町として考え、努力してまいります。



危険な道路脇の建物

佐渡金銀山

世界遺産登録運動の取組み強化を

質問 この件について、平成22年に全員協議会と一般質問で佐渡金銀山との連携強化について質問いたしました。その後、登録運動は大きく進展し、推進県民会議も発足いたしました。

2月9日の発足式には町長議長など参加されました。登録は金銀山の荷揚げ港だった出雲崎にとっても大きなプラスとなります。今後の町の具体的取組みについて伺います。

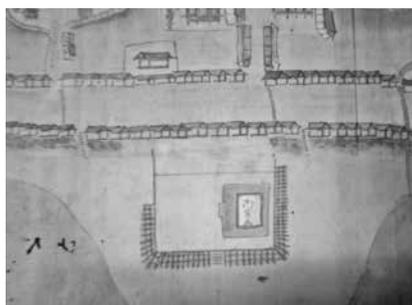
御金蔵跡の明示を

質問 佐渡の金銀山は全量出雲崎港に荷揚げされ、北国街道を通行して江戸まで運ばれた。関連の遺跡として「御金蔵跡」を明示すべきと思いますが。

答弁 御金蔵跡は以前、発掘調査を行なったが、確定までに到りませんでした。

29年の登録を目標に

答弁 今後のスケジュールは平成28年ユネスコへの推薦など、29年に登録を目標としております。観光用名刺に登録運動のロゴマークを掲載致します。今後、甲斐佐渡市長と連携して運動に協力していきます。



古地図に記載の「御金蔵」

出雲崎町の地域力を 高めるために



高桑 佳子
議員

質問 人口減少や少子高齢化をはじめとして、地域を取り巻く環境はこれまでに経験したことのない時代を迎えつつあります。少数の若い世代が多数の高齢者を支えなければならぬこれからは、地域で見守り地域で支えることが重要になります。

この必ず来る超高齢化社会を乗り越えるために、今、地域の力をつけていくための施策について伺います。出雲崎町の地域力を高めるための施策について次の3点を伺います。

人材の発掘・育成について

質問 出雲崎町には企業や団体を退職され、豊富な知識や経験をお持ちのシニア層の方たちが活躍されています。しかし活動に課題を感じながら、その問題点を共有したり話し合ったりする場が限られて

いると感じます。また、他町村での取り組みを知ることでも大切です。積極的に交流し、参加費や交通費を補助することはできないでしょうか。

定住自立圏の交流を整理する

答弁 以前には町おこし委員会など、積極的に町のこれらを考えるグループがあり、その様々な提言から今日の出雲崎があると言っても過言ではありません。今、活動をしているグループや組織を活用して、若い人の意見を積極的に取り入れる機会を持ち、シニア層からも提言をいただきながら人材育成を図っていきます。定住自立圏で分野ごとにどのような交流があるのか整理して、積極的に参加できるように進めていきます。

活動資金の確保を

質問 町の「地域づくり応援」の補助金制度は対象事業が広くありがたい制度です。また、県でも様々な補助金制度があるようですが、募集は不定期で一般には申請しづらいものです。この取り扱い窓口を一本化することはできないでしょうか。

町補助金制度の利用促進を

答弁 窓口の一本化は今のところ人員配置の関係上、難しいと考えます。「地域作り応援」補助制度は活用されています。ただ、お金だけでは地域の問題は解決しません。今後、何かをやってみようという方々には、是非相談に来てもらいたいと思います。

地域のお茶の間設置を

質問 サロン事業が現在9カ所で実施されていますが、これとは別に、いつでもだれでも利用できる「地域のお茶の間」を設置できないでしょうか。

うか。既存の施設や空家の活用なども考えられると思います。

サロン事業を

拡充させたい

答弁 現在実施されているサロン事業に私も参加させてもらっていますが、とても楽しい雰囲気です。これをもっと拡充させていきたい。地域が結束するにはそういう場所、機会を持つのはいいことだと思います。駅前にもそういういった場所を考えています。また、個別にここという話があれば、相談してほしいと思います。



小釜谷サロンにて

町民の声

史跡とかかわって



尼瀬 佐藤 光代

尼瀬の獄門跡にある、往時をしのぶ、大きな2本の

ニレ科の老榎について、元新潟大学教授石澤進氏が特異な樹形と述べておられま



地を這うように広がる特異な獄門跡の老榎

した。毎年恒例の9月1日の供養祭等、町内の皆さんとお世話しております。先代から義父母とかかわってきましてこの史跡を、今こうして受け継いでいることに責任を感じます。

近頃、県内外から大勢の方々が季節を問わず訪ねて来られます。最近、講師の神田山陽さんが良寛さんの故郷で獄門跡を訪ねたことがBSテレビで放送されました。

町内も高齢化、住民減少が進んでいます。雑談しながら声をかけ合い、落葉清掃、草刈り等、汗を流して仕事をするときは楽しく嬉しく思っております。

身近に古い歴史を感じ、今いる私たちはいつまでもこの町の指定文化財を後世へ立派に残したいと思えます。これから来町者のために駐車場をグラウンド跡地に設けていただき、もっと周りを整備して、海を眺め、思いを巡らす史跡の環境になればと思います。

今年もまた皆さんと仲良く健康に留意し、お世話の出来る日々を待っております。

表紙の小話

まぶしい春の日差しでハッと目覚めたように、木々や草花たちが一斉に色を纏い始める、そんなうれしい季節になりました。

桜には少し早いけれど、レングヨウや水仙の鮮やかな黄色が風に揺れていた四月七日、出雲崎の小中学校、高校で入学式が行われました。

出雲崎小学校の新一年生は、校長先生の学校が楽しくなる三つの約束、「元気よくあいさつをしましょう」「仲良くしましょう」「安全に気をつけて」のお話に、「はい」と可愛らしく返事をしていました。

出雲崎の宝物の子どもたち、どうか明るく健やかにたくましく育ってほしいと思います。(高桑佳子)

編集後記

私たち議員は、町民の皆様の声、地域の声を行政に届け、町が発展するための、さまざまな意見を積み上げていく活動を行なっております。

「議会だより」の編集では読んでもらえる、わかりやすい、親しみやすいをモットーにしておりますが、改善の余地はまだ沢山あると思います。

町民の皆様と議会を結びパイプとして、皆様のこととした感想、ご意見をお気軽に議会にお寄せくださるようお願い致します。(三輪 正)

- 議会報特別委員会
- 委員長 三輪 正
- 副委員長 仙海直樹
- 委員 加藤修三
- 委員 高桑佳子

議会だより 発行予定

発行は年4回。発行日は4月20日・7月20日・10月20日・1月20日です。定例会(6月・9月・12月・3月)を中心に編集しております。

訂正 (第82号)

出雲崎中学生との意見交換会の記事にお名前の誤りがありました。

- 誤 佐藤 俊介さん
 - 正 佐藤 駿介さん
- お詫びして訂正いたします。